

科学研究費助成事業 研究成果公開促進費 国際情報発信強化（平成29年度採択分）
「英文オープンアクセスジャーナル発刊による大腸肛門病域における国際情報発信強化の取り組み」
（課題番号：17HP4001）

学術団体名：一般社団法人 日本大腸肛門病学会
学術刊行物の名称：Journal of the Anus, Rectum and Colon
事業期間：平成29（2017）年度～令和3（2021）年度

1 取組の概要

・取組内容の特徴と目的、意義及び方法

新たな英文機関誌「Journal of the Anus, Rectum and Colon（以下「JARC」と略す。）」を創刊することにより、日本の大腸肛門病領域の先進的な研究成果、技術、ガイドラインを国際的に発信することによって多彩な大腸肛門病領域における日本の地位を国際的に向上させる。投稿論文はオープンアクセスとし、日本のみならず世界各国から全文の閲覧やダウンロードを可能とすることでJARCに掲載された論文が引用される機会を高める。大腸肛門病領域のオープンアクセスジャーナルの分野で日本からの投稿数の増加を目指すことができる。

・応募時に設定した取組の目標・評価指標

- （1）日本大腸肛門病学会の英文機関誌であるJARCの発刊準備と創刊を行い、大腸肛門病領域における日本の学術研究成果や知見を発信することにより、国際情報発信強化につなげる。
- （2）総説、原著論文を数多く掲載することによって論文引用の増加につなげる。
- （3）Web of Scienceへの掲載申請を行う。
- （4）PMCに掲載申請を行う。
- （5）インパクトファクター（IF）を取得する。

2 目標の達成状況

・現在までの目標の達成状況

平成29年1月：JARC創刊

- （1）総説は創刊以来13編、原著論文は41編掲載した。原著論文の採択率は63.4%である。
- （2）Web of Scienceは以降、Author Connectを行っている
- （3）PMCは2019年8月に掲載が決定された。
- （4）インパクトファクター（IF）に関してはEmerging Sources Citation Index（ESCI）への登録は終了している。PMCへの掲載が規定で発刊後2年必要であり、海外からの引用が十分ではない状況である

・今後の計画

- （1）PMCへの掲載が開始されたことから、海外の大腸肛門病学に関する学会との連携を密にして投稿を呼びかける。
- （2）査読の質を高めるため海外の学会誌の編集委員と会合を行う。
- （3）Science Citation Index（SCI）への登録のためのパフォーマンスを高める。

これらを行う事により当初設定した目標の達成を目指す。

